



Kainan East Rotary

DISTRICT 264

CLUB

WEEKLY

BULLETIN

事務所 海南省日方1294 海南商工会議所内 TEL (07348) 3-0800

例会日 毎週月曜日 12時30分 ♣才1例会のみ 18時30分 於海南商工会議所 4F

会長 岸 義朗 幹事 上南雅延 会報委員会 ◎宇恵 ○喜田・田村・中村(雅)・向井

才442回 例会 昭和59年7月30日(月) 午後12時30分 於 海南商工会議所

1. 開 会 点 鐘 岸 義朗会長

2. ロータリーソング 「我等の生業」

3. 出席率の報告 会員総数 60名 出席者数 48名 出席率 80%
前回修正出席率 85%

4. 会長スピーチ

皆さんこんにちは、この間から体調をくずされ入院されていましたが楠部さんが元気な姿で出席していただき安心しました。皆さんもどうか暑さに向うおりからお身体を大事に、ご活躍いただきますようお願いいたします。

先週の土曜日は奥村さんどうもご苦労様でした。昨日ロサンゼルスでオリンピックが開催されましたが、前回のモスクワオリンピックはアメリカ系統の国が、参加をボイコットし、今回は反対にソ連系統の諸国が、参加をとりやめました。このことについて私思いあたるのは2、3年前のI.G.Fの時の討論で、社会主義国家のロータリー活動はどうなっているかと言う様な事が、議題にとりあげられたのを思い出します。ロータリーの定義の中に、世界における親善と平和の確立に寄与することをめだした実業人及び専門職業人が、世界的に結びあった団体がロータリーであると言う様なことがうたっています。又ロータリーの綱領の中でもロータリーは世界的信仰、国際間の理解と親善と平和を迫伸する事と明記されております。世界平和と言う事は一つの大きな命題であり、ロータリーの力で世界の平和を保てないものか、素朴な疑問に対して国際ロータリーの理事会本部での考え方などについて、9月に公式訪問に来られますガバナーに聞いてみたいと思います。それから先日角谷さんに江東ロータリークラブの方へ10周年記念式典への招待の親書をことづけました、又江東ロータリークラブからの書簡を預って来ていただきました。後日会報に掲載します。

5. 幹事報告

○ 例会変更のお知らせ

海南R.C. 8月15日(水) → 8月18日(土) P.M. 6:30~初音

○ メーキャップ

Kowloon R.C. 深谷政男君 7月26日

Discover a New World of Service

見つけよう 奉仕の新生面

○ 8月4日 I.G.Fに関する会長、幹事会がございますが、I.G.Fの日程は10月13日（土）になっていますので、入会后3年未満の方は全員必ず出席をお願い致しますので、今から予定しておいて下さい。

6. 委員会報告 西岡豊会長エレクト

ほとんど全員出席で、A B C Dの4つのテーブルに分けまして、Aは出席、職業分類、クラブ奉仕、Bは親睦、食事雑誌会場、Cは会員選考、会員増強例会のプログラム、Dは広報、ロータリー情報、会場監督と分けて討論しました。Aテーブルの出席と言う項目でガバナーのおっしゃった100%の出席を強要するには問題があるが、個人個人が自覚し意義のある出席を重ねていただきたい。又職業分類では会員を増強するには、職業分類委員会の密接な連絡が必要である。Bテーブルでの親睦については、我々海南東R.C.では現在非常にうまく行っているが、今年の目標も親睦に最大重点置くのだと申してまいりました。海南クラブの方では会員増強に力を置くと申しておりましたが、親睦と言うのがたいへん多く各クラブも合同例会、ボーリング大会とその他多くの親睦活動をなされていると言う事を知りました。又食事につきましては、1,500円から2,000円位の食事代をかけている所が非常にたくさんありました。雑誌の方は投稿するのを皆さんに奨励していると言う事でございます。次に会場について私たちはスムーズに行っておりますが、非常に苦勞なさっている所が多いと知りました。Cテーブルでの増強につきましては、グループ的な存在の中から1人位ずつ推薦して、それを選考すると言う様な事ございました。プログラムでは、例会前に食事をとりゲストに時間的余裕をもってお話していただくクラブもありました。Dテーブルの広報につきましては、出来るだけ地方新聞を利用すれば効果が上るんじゃないかと言う様な事ございました。ロータリー情報では、家族を含めた情報活動をしてはどうかと言う意見も出ていました。以上の様な形でございますご報告させていただきました。

○ 山野 社会奉仕委員長

まず今年のR.I.会長のメインテーマから紹介させていただきますが、「見付けよう奉仕の新生面」と言う事が打ち出されてありましたが、どう言う事かと言うと、新しい地域のニーズに合った奉仕を見つけて、従来の継続事業より新しいものに力を入れると言う事であります。現ロータリーの社会奉仕に関する指針を集約しますと、①現時点における地域社会の実状を周到に見当し、真にそのニーズを重ずるものでなければならぬ。②ロータリークラブの現実の力量にふさわしい新しい奉仕を見つけ、全員参加が出来るもの、と言う事でございます。今年の社会奉仕委員会としましては、10周年記念事業と合せて活動をやって行きたいと思っております。

ニコニコ・米山・BOX

西岡 豊君 先日隣から出火しましたが、被害なく幸運を喜んでいます。
楠部賢計君 クラブからの御見舞ありがとうございます。
谷井昭三君 娘と、その息子が2ヶ月ぶりに退院して来ました。
角谷勝司君 久しぶりに韓国の江東ロータリークラブを訪問しました。
林孝次郎君 今日は卓話あたっていますので。

次回例会案内 昭和59年8月6日（月）PM6:30 於 海南商工会議所